

公表:平成30年11月30日  
なら子ども発達支援センター ふあ〜すと

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1	定員とスペースは適切であるが、その日の利用状況によりクラスを分けたりすることにより更にスペースを広げるなどの配慮は今後もしていく予定です。
	② 職員の配置数は適切であるか	9	0	基準ではお子さん4名に対し職員1名となっていますが、状況によっては3名に1名配置をしています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	2	一人ひとりに合わせた環境については完成させる事は難しい為、必要な視覚補助や環境整備については利用児の特性に合わせて行っています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	0	毎日の掃除と消毒などで清潔な空間を保っています。
適切な支援の提供	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	5	月一回の職員会議を設け、職員で話し合い業務改善や問題解決に努めています。また、緊急を要する時には職員で話し合い早急の解決にも努力しています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	6	保護者様からの希望があればいつでも見学や相談の時間を取るようにしています。その中ででの要望、意見などは常に職員間で話し合い、改善につなげています。また、今年度より保護者向け評価表を活用し創意工夫、向上につなげていきます。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	5	今年度より評価表結果を法人ホームページに掲載していきます。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	6	現在は外部評価は行っておりません。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	2	積極的に参加するようにしています。また、外部研修の情報は職員全員が常に目に付く場所に置いています。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	1	保護者様との面談でニーズをしっかりと聞いた上で計画の作成をしています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	6	利用前に共通の個人票に記入してもらって使用しています。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	4	言語聴覚士・作業療法士・臨床心理士・看護師・保育士がそれぞれの専門的な関わりとまた、個人のカンファレンスを行い一丸となって発達を促す支援を行っております。また、保護者様の思いを尊重し、お気持ちに寄り添った支援を心がけています。昨年度より保育所等訪問も行っていますが、地域との連携も含めて今後も積極的に行ってまいります。支援計画書は今年度よりガイドラインに添った計画書の作成に努めます。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	1	児童発達支援計画に沿った支援を行っています。

関係機関や保護者との連携	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	2	専門職と保育士で週案会議を行い立案しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	週案会議で季節や子ども達の特性に合わせた内容を検討しています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	8	1	専門職と保育士が個別と集団の活動を連携して作成しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	6	毎朝のミーティングで支援内容・役割分担を確認しています。休日の職員は業務日誌等を通して確認しています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	4	全体では行っていませんが各クラス職員間で振り返り等は行っています。また、保護者様から得た情報は翌日のミーティングでの共有、または、記録を回覧しています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	5	個人記録は担当を決め記録しています。また、全体に必要な記録は日誌に記載しています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	年間3回の保護者面談と随時行っているカンファレンスでモニタリングを行い見直しをしています。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	5	開催された時には精通している職員が参加しますが、現状会議はほとんどありません。直接、保護者様、園の先生方との連携を取っています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	6	必要に応じて連携を取っていきたいと考えています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			知的・発達障害のお子さんが通所するセンターですのでこの項目には該当しません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			知的・発達障害のお子さんが通所するセンターですのでこの項目には該当しません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	1	入園後の幼稚園・保育所との連携は行っています。また、保護者様の要望で保育所(幼稚園)等訪問も行い、情報の共有・相互理解に努めています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	1	就学前の小学校や特別支援学校(小学部)との連携を行い、情報の共有・相互理解に努めています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	7	児童発達支援の研修に積極的に参加し、他の児童発達支援センターからの情報収集や助言を受けています。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	2	児童発達支援センターになって2年目という事もあり現在は保育所・幼稚園等との交流の機会はありませんが、今後は行っていく方向で検討しています。

	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	6	今年度より檀原市の協議会に子ども部会が発足したので積極的に参加していきたいと思います。
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	保護者様とは送迎時や電話にてお子さんについての状況を伝え合い共通理解ができるようにしています。また、見学も随時来ていただけるようにしています。
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	7	特別なペアレント・トレーニングは行っていませんが、当センターでは初利用は必ず親子通園からスタートしていただき、保護者様の気持ちを尊重し、寄り添いながら子どもの育ちを支えていける気持ちを持つように適切な助言アドバイスをさせていただいています。
保護者への説明責任等	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	3	利用開始前に重要事項・契約書をお渡ししています。また、見学時に当法人の理念・方針、また療育内容を説明させていただいております。
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	1	保護者様に確認していただき署名捺印して頂いています。
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	職員から積極的に保護者様に話しかけ日常的に保護者様から相談しやすいようにコミュニケーションを取ると共に、相談があった時には適切な助言や支援を行うようにしています。
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	6	父母会・保護者会はありません。今後は保護者間の交流が持てるような行事や講演会などを行っていきたく考えています。
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	いつでも対応できるようにしています。
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	4	今後はホームページを活用し行事予定などを掲載したりするなどの検討をしています。
	③8	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9	0	職員全員が十分に注意しています。
	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	1	保護者様それぞれのニーズに合わせた伝達の方法を検討しています。
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	7	現在は、事業所の行事に地域住民を招待する機会はありません。
	非常時の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	4
④2		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	火災・地震の訓練は毎月、火災・地震を交互に行っています。
④3		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	1	利用前に服薬・てんかん発作の確認は行っていますが予防接種等の状況までは確実に確認できているとは言えません。個人票の見直しをしていますので、そこでの確認を徹底していく予定です。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	4	現在、食事の提供はしておりません。おやつを提供時にアレルギーの確認は行っていますが、医師の指示書に基づくものではありません。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	事例集をいつでも閲覧できるようにし共有しています。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	4	奈良県で公表されています虐待防止の資料等に基づきセンター内で研修を行います。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	5	如何なる理由があっても身体拘束は行っておりません。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。  
「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。